

2019年11月13日
山口県長門市
株式会社日立システムズ

Wi-Fi環境整備を通じたデータ利活用により、経済効果を実感できる観光振興の実現へ 長門市と日立システムズが連携し、集客力の向上と周遊観光の強化を図る

概要

山口県長門市(市長:大西 倉雄/以下、長門市)は、株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)と業務委託契約を締結し、さらなる集客力の向上と周遊観光の強化を図り、「経済効果を実感できる観光振興」の実現をめざします。

具体的には、観光庁補助金(観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業)を活用し、長門市内の主要な観光地や交通要所に無料で利用可能なWi-Fi環境を整備することで、国内外からの観光客をはじめとした来訪者に対して情報通信手段の利便性向上を図るとともに、位置情報に基づき適切な観光・イベント情報などを発信します。さらに、Wi-Fi環境から収集したデータを利活用することで、さらなる長門市への集客力の向上および周遊観光の強化を図り、観光振興による地域活性化に取り組みます。



長門市の主な観光スポット(左上:長門湯本温泉、左下:元乃隅神社、右上:大寧寺、右下:道の駅センザキッチン)

背景

長門市は人口減少社会にあっても活力を維持できるまちづくりを進めることが必要と考えており、そのためには交流人口を増加させ、地域産業の担い手の育成や地場産業の振興につながる観光振興を重要な取り組みと位置付けています。

このような中、長門湯本温泉観光まちづくり計画に基づく温泉街の再生、道の駅センザキッチン建設による地場産品の販路拡大、山陰自動車道の建設を通じた物流・交通対策、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会におけるカナダチームのキャンプ招致による国際交流など、交流人口の拡大に向け、さまざまな取り組みを進めてきました。その結果、2018 年の観光客数は過去最高の約 254 万人となっています。

詳細

こうした背景の下、長門市は、さらなる観光振興を通じた地域活性化に取り組むため、「ながとフリー Wi-Fi 整備事業」を実施することとし、公募型プロポーザルにより日立システムズと契約しました。

本事業では、今後のインバウンド観光客の増加を踏まえ、国内外からの観光客をはじめとした来訪者に対して、情報通信手段の利便性の向上や観光・イベント情報の発信、また、屋外でのキャッシュレス決済のための情報通信手段の提供などを通じて、さらなる長門市への集客力の向上および周遊観光の強化を図ります。

具体的には、長門市の主要な観光地である長門湯本温泉や道の駅センザキッチン、元乃隅神社、また、交通の要所である長門市駅や長門湯本駅などに、無料で利用可能な Wi-Fi 環境を整備することにより、ICT を活用した経済効果を実感できる観光振興の実現をめざします。今回整備する Wi-Fi 環境は、これまで日立システムズが自治体向けにクラウドサービスとして提供してきた実績のあるもので、接続時にクラウド基盤と連携し、国内外からの来訪者に多言語で利用可能なサービスを提供することが可能です。このセキュアで高速な Wi-Fi 環境は、来訪者の位置情報に基づき、各観光地の魅力的な情報発信を支援するほか、屋外店舗でも専用端末なしでキャッシュレス決済システムの設備として利用できます。

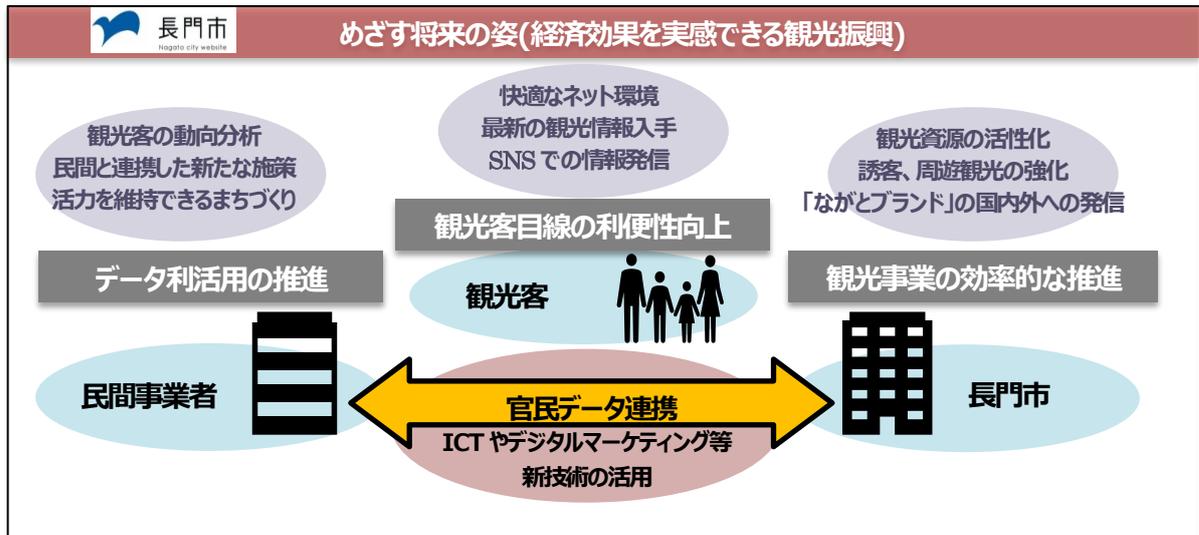
さらに、Wi-Fi 環境を活用し、収集するデータの利活用を通じた、デジタルマーケティングによる観光施策の強化に取り組みます。具体的には、各観光地や交通要所に設置したアクセスポイントから得られるログデータを活用し、来訪者数や滞在時間、リピーター数などの可視化や来訪者の動線分析を実施することにより、実現をめざします。

構築した設備の運用・保守、セキュリティ監視などは、日立システムズが自社のコンタクトセンターやデータセンター、セキュリティオペレーションセンター(SOC)などのサービスインフラを活用し、ワンストップで支援します。

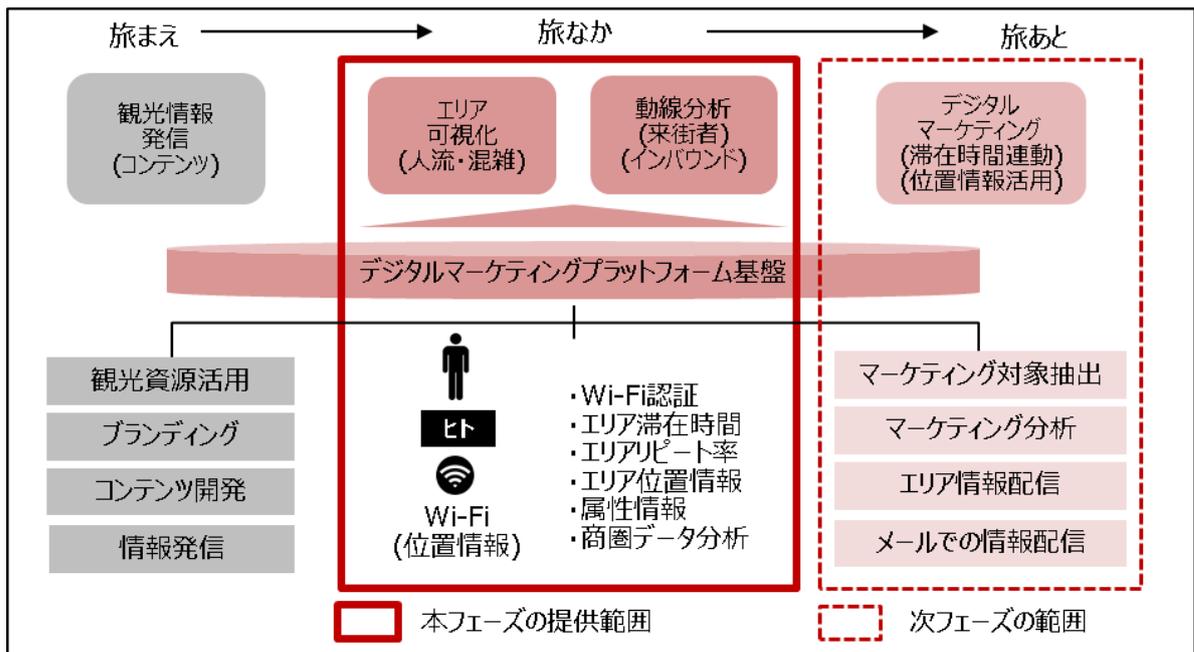
今後、長門市と日立システムズは、2020 年 3 月末までに Wi-Fi 環境構築を完了、本格運用を開始します。ICT を活用し、観光客の満足度向上、集客力の向上、また、周遊観光の強化による観光産業の振興に取り組むことで、魅力ある雇用の創出などを融合させた、活力を維持できるまちづくりを推進していきます。

また、日立システムズは、本取り組みが、同様の悩みを抱える自治体の課題解決に向けた 1 つのモデルケースとなることをめざします。

■本事業のイメージ概要図



■本事業の全体概要図



■長門市について

長門市は本州の最西北端、山口県の西北部に位置しています。東は萩市、南は下関市、美祢市に接し、北側には北長門海岸国定公園に指定される美しい日本海の風景が広がっています。長門市が長門国大津郡として成立したのは、大化改新により国郡里制が構築された7世紀後半とされています。江戸時代には長州藩下で前大津と先大津の両宰判に分けられ、明治時代に入ると大小区制により区分されました。その後、郡制復活や市制・町村制施行、昭和の大合併などの編制を繰り返し、旧長門市、大津郡三隅町・日置町・油谷町となり、その1市3町が2005年3月22日に合併し、長門市としてスタートしました。

詳細は <https://www.city.nagato.yamaguchi.jp/> をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約 300 か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みの IT サービス企業です。多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客様のデジタライゼーションに貢献し、新たな価値創造に共に取り組み、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/form/contactus.html>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ サステナビリティ・リスクマネジメント本部 コーポレート・コミュニケーション部
〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。